

# タットン会 通信

2019.  
9. 7

タットン会ホームページタットン会と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (821) 1303」で、日程を確認することもできます。

※活動中などの写真掲載等をご辞退なさる方は、事務局員にお申し出ください！（事務局は青バッチです）

（8/24 参加費は 4,600 円 募金は 4,133 円 義援金 0 円

チャレンジャーさん 21 名 総勢 60 名弱の参加でした。）

残暑の 8 月 24 日、体育館に入るとムンムンとする空気。「今日も熱中症に気付けていかなければ！」と気持ちを引き締めて準備をしました。

受付をしていると、3 名の初ボランティアさんが「ボランティアセンターの広報誌を見て…」と来てくださいました。その中のひとは車いすの方で「球拾いでも何でもできることがあればやりたい！」とのこと。出来ることは限られているかもしれません、その勇気と優しさに感謝です！

チーフは久しぶりの平野沙織さんと県大生の橋本まやさん（右写真）が担当してくれました。チャレンジャーさん 21 名、総勢 60 名弱で楽しみました。卓球もバドミントンも、ほぼちょうどよい人数でプレイすることができました。



途中さらに「ボランティアできますか！？」と四人の外国籍（アメリカ・ブラジル）ボランティアさんの飛び入り参加がありました。18 年間の中で外国籍の方は初めてだったかもしれません…。様子を見ていると、相手に何とか合わせようとしてながらバドミントンを楽しんでくれていました。



今回の「ガンバリスト賞」卓球の部では、車いすボランティアに関わって下さった武藤由美さん、ご自身も卓球がお上手でした。

バドミントンの部では、毎回ボランティアさんが足りないとき一人で数人を対応してくれている武藤泰宏さんが選ばされました（左写真）（選出するのは、会場を見回りながらその時のチーフが中心になって決めています）

## チーフコメント 平野沙織

新しいプログラムになって、初めてのチーフをやらせていただきました。これまでにはなかった新しい要素を楽しみつつ、歴代の学生の先輩たちが頑張ってきた「さんぽ」の手話ソングも出来る贅沢な時間でした。今後も様々な進化をしながら、さらに参加している人たちが楽しめる会になるよう努めていきたいと思います。

**感想・参加者カード・気がついたこと！！！ チャレンジャーさん21名参加**

### 【卓球の部】

- ※1. ラリーが 13 回続きました。サイドラインぎりぎりのボール、とても上手でした。途中で台の場所を変えてもらいましたが、快く引き受けてありがとうございました。（山内さん）
- ※2. 楽しいおしゃべりもしながら、ラリー最高 18 回でした。元気で明るくて、いつも楽しくできていますね。話題が豊富で、名前の話いや夢の話も素敵でした。（平本さん）

※3. ボールが大変素直でラリーが出来ました。だんだんスピードボールにも慣れると良いですね！(長島さん)



#### 【バドミントンの部】

- ※4. 少し難しいかなと思うシャトルも、相手が打ち返しやすいように返すのがとても上手でした。今日の最高記録は106回でした。(甲斐さん)
- ※5. ラリーはお互いに楽しくできたので良かった。問題もなく笑顔でバドミントンが出来、仲も深められたと思います。(杉山さん)
- ※6. Bコートでラリー100回を目指して、見事達成されました！！おめでとうございます。前回の97回を上回り、目標をクリア！ますます「力」を付けていってください。(原さん)



## 余暇活動

私はスーパーのお菓子コーナーを眺めて、美味しそうなお菓子を選ぶのが大好きです。しかし、そのせいあってか、虫歯が見つかってしまい…。おばあちゃんになっても、ごはんを思い切り食べるために、定期的に歯医者に行くことが大事だと感じました。 小池茉友



#### 車いすの旅

平成21(2009)年9月に脳梗塞になった母親は温泉が大好き。そのため毎年のように「車いす(シャワーチェア)のまま温泉に入る」ことが出来る宿を探して旅をしています。毎年夏のタットン通信でお知らせしていますが、今まで「湯田中温泉」、那須にあるペンション「ガスト・ホフ・ホエール」、栃木の那珂川温泉「那珂川苑」(2019年3月閉鎖)、飛騨高山温泉「高山グリーンホテル」(リニューアルで障がい者用風呂はなくなってしまいました)、河口湖「富士レークホテル」、稻取温泉「心湯の宿 さざな」…。

そして今年は、稻取温泉の東海ホテル「湯苑」。このホテルの特別室には部屋の中に展望風呂があり、リクライニングリフトに座ることで湯船の中に入していくことができました。ただ、リフトに座るまでがちょっと大変でしたが、部屋や風呂からの景色は、とても壮大でした。

行きは「彫刻の森美術館」、帰りは日本一長い吊り橋「三島スカイウォーク」で間近に見られる富士山(当日は雲がかかってしまい見られず残念でしたが…)や壮大な景色を楽しんできました。

「シャワーチェアに乗ったまま入浴できる温泉」を毎年のように探しているのですが、「那珂川苑」が閉鎖されてしまったので、今のところ残念ながら「ガスト・ホフ・ホエール」と「心湯の宿 さざな」の二つだけかもしれません。

温泉好きの障がい者やお年寄りにとって、安心して入浴できる宿が増えていきますように祈っています！

#### 【 本日 9月7日の時程 チーフ 小池・県大生 】

- 9:30 ペア組(カード確認)・体操、各種目へ  
卓球、バドミントンそれぞれ継続回数・メニュー練習他  
10:20 休憩 10:35 後半開始  
11:05 片付け・パラシュート、感想カード記入  
11:20 手話コーナー・けがの確認  
11:40 解散(時間は多少前後します)



リクライニングリフト

#### ディズニービー体操



#### 《2019年度の活動曰(予定 ほぼ決定)》

2019年 193回目 10/12 194回目 11/2 ⇒ 11/17(日) 195回目 12/7

2020年 196回目 1/11 197回目 2/8 198回目 3/14

そして、2020年のこの夏 東京オリンピック・パラリンピックだ！ 文責 佐藤一雄